

# 楽天CFDセミナー

## コモディティアナリスト 吉田哲の 注目銘柄と今後の展望

2024年10月1日（火） 19:30 - 20:15

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## ● 本日の内容

- 9月の商品CFD 変動率ランキング
- 今注目したい銘柄（振り返りと展望）
- 質疑応答

## ● 本日の内容

- 9月の商品CFD 変動率ランキング
- 今注目したい銘柄（振り返りと展望）
- 質疑応答

# ● 楽天CFD月間ランキング



楽天CFD取扱銘柄の売買代金と変動率のランキング

【算出方法】

売買代金ランキング：該当月における第1営業日から最終営業日までの各銘柄の売買代金合計をもとに算出

変動率ランキング：該当月の前月末の終値と該当月末の終値をもとに算出（変動率が大きい銘柄から順に表示）

出所：楽天証券のウェブサイトより抜粋

**R**

月初に「売買代金」と「変動率」のランキングを公表中。

● 楽天CFDラインナップ（商品）（2024年9月27日時点）

金属



金



銀



プラチナ



パラジウム



銅

エネルギー



WTI原油



北海原油



ヒーティングオイル



ガソリン



天然ガス

農産物



大豆



コーン



小麦



コーヒー



粗糖



ココア



コットン



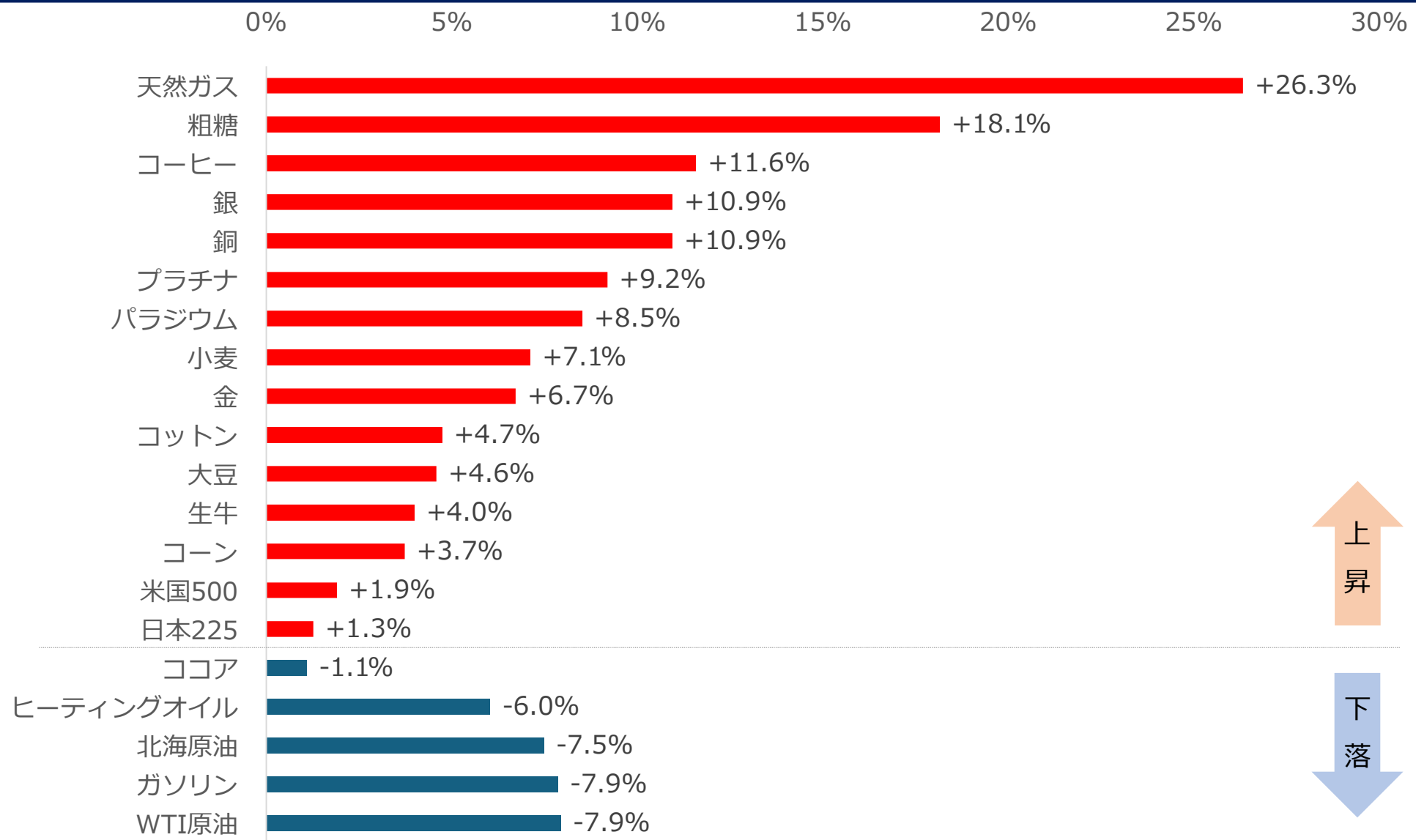
生牛

出所：楽天証券のウェブサイトより抜粋



楽天CFDでは18の商品（コモディティ）銘柄を取り扱っている。

# ● 商品CFDなどの変動率ランキング (2024年8月30日と9月26日を比較)



出所：MARKET SPEED II のデータをもとに筆者作成



9月は、石油関連銘柄以外が上昇。中でも金属関連の上昇が目立った。

## ● 本日の内容

- 9月の商品CFD 変動率ランキング
- **今注目したい銘柄（振り返りと展望）**
- 質疑応答

# ● 今注目したい銘柄の 振り返りと展望

## 金属



金



銀



プラチナ



パラジウム



銅

## エネルギー



WTI原油



北海原油



ヒーティングオイル



ガソリン



天然ガス

## 農産物



大豆



コーン



小麦



コーヒー



粗糖



ココア



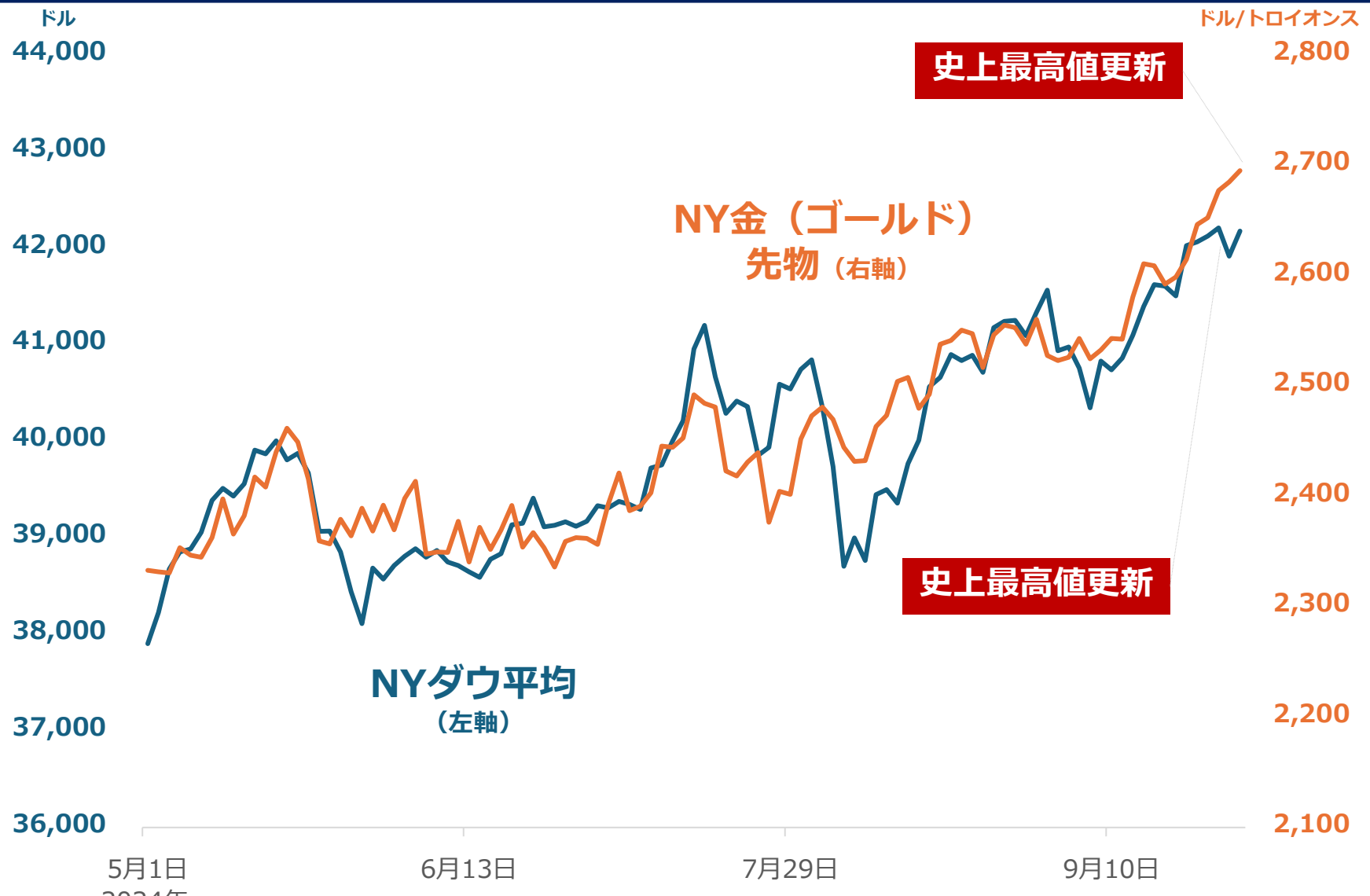
コットン



生牛

出所：楽天証券のウェブサイトより抜粋

# ● NYダウ平均とNY金（ゴールド）先物の推移（2024年5月1日～9月26日）



出所：Investing.comのデータをもとに筆者作成



株と金（ゴールド）は、ほぼ同時に史上最高値を更新中。

# ● 株と金（ゴールド）の値動きの関係

教科書

## 景気動向



良い

株高

金安



悪い

株安

金高

主従関係の結果  
逆相関

足元  
リーマンショック後  
コロナショック後なども

## 金融政策



引締め

懸念増

株安



ドル高

ドル高

金安



緩和

期待増

株高



ドル安

ドル安

金高

同一材料を起点に  
順相関

出所：筆者作成

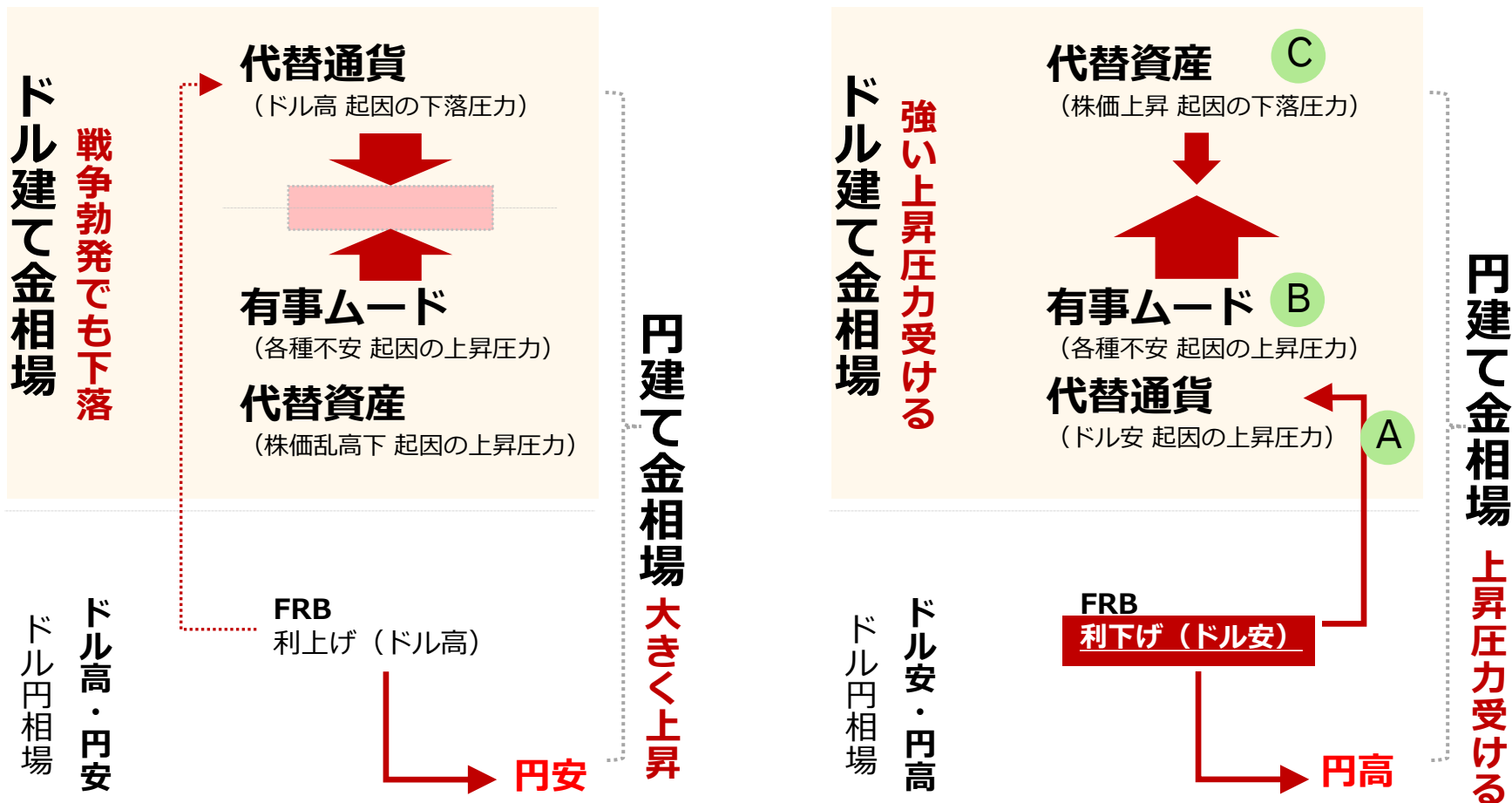
R

逆相関も、順相関も起き得る。市場全体の最大の関心事（材料の頂点）による。

# FRBの利上げ・利下げが及ぼす金（ゴールド）相場への影響

FRB：引締め（利上げ）局面  
2022年

FRB：緩和（利下げ）局面  
足元

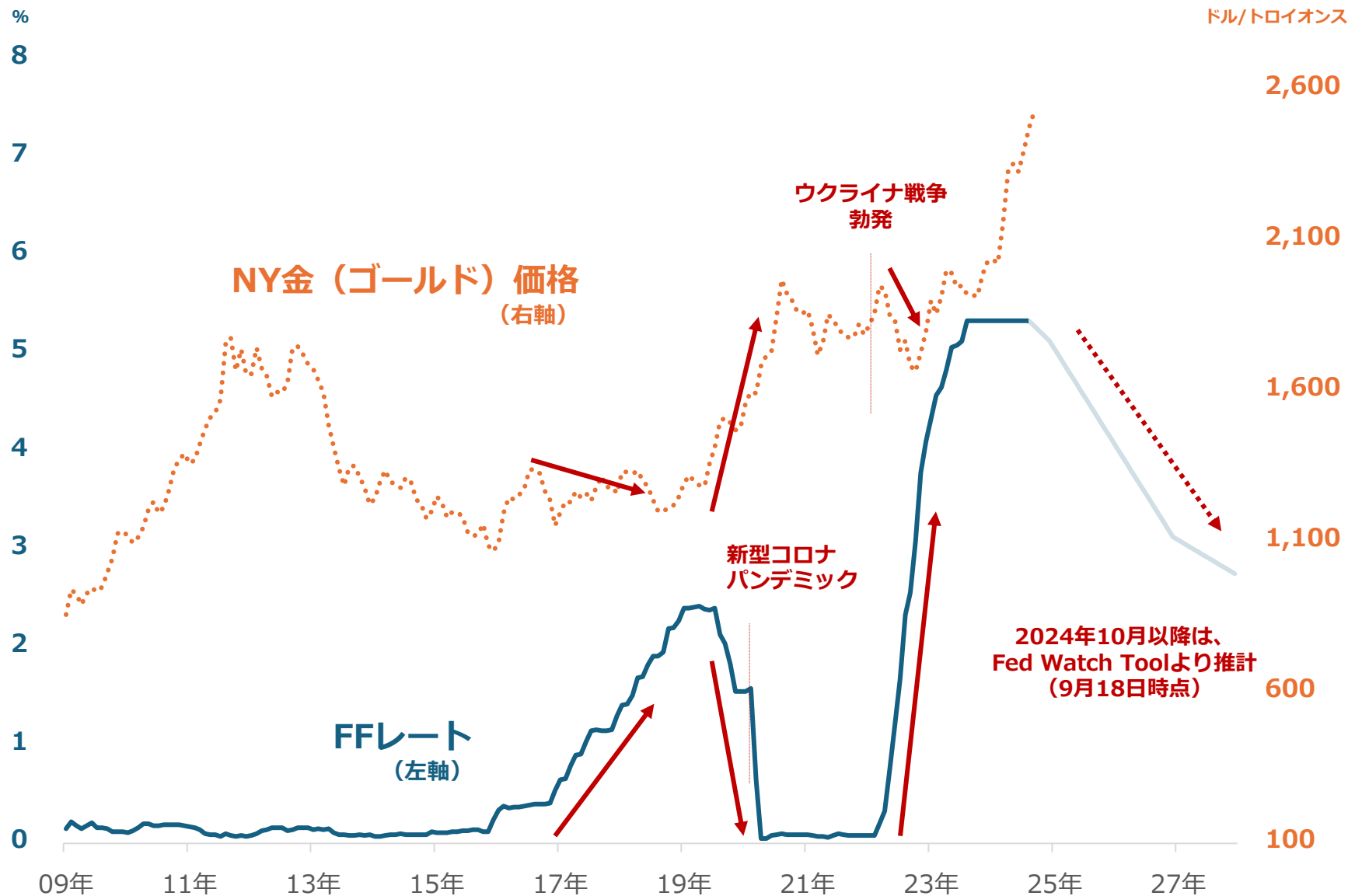


出所：筆者作成

R

FRBによる利下げ開始は、金（ゴールド）市場にとって重大な出来事。

# ● FFLレートとNY金（ゴールド）価格の推移



出所：FEDおよびLBMAのデータ、Fed Watch Toolの資料をもとに筆者作成



利下げ時、金（ゴールド）価格は上向く場合がある。

# ● 金（ゴールド）に関する七つのテーマ（2024年9月時点）

	時間軸	テーマ	材料（一例）	金相場への圧力
「局面」	短中期	(1) 有事ムード	・ウクライナ戦争悪化 ・中東情勢悪化	↑
		(2) 代替資産	・株価急落 ・株価急反発	↑ ↓
		(3) 代替通貨	・米利下げ観測 → ドル安観測	↑
「時代」	中長期	(4) 中印等の宝飾需要	-	2010年ごろ以降
		(5) 中央銀行	・金保有高増加（新興国中銀） ・通貨供給量増加（米ドル）	↑
		(6) 鉱山会社	・コスト増加起因の生産減少 ・増産や売りヘッジ	↑ ↓
	超長期	(7) 見えないジレンマ	・西側 非西側の分断 ・SNS・ESG起因の混乱	↑
		(8) 「ドル円の変動」も	・円高 → 円建て金安	↓

出所：筆者作成

# ● S&P500指数と金（ゴールド）の価格推移

S&P500指数：ポイント 金：ドル/トロイオンス



出所：LBMAおよびQUICKのデータをもとに筆者作成



材料さえあれば、最高値更新はあり得る。

## ● 本日の内容

- 9月の商品CFD 変動率ランキング
- 今注目したい銘柄（振り返りと展望）
- **質疑応答**

## ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

## 店頭CFD取引にかかるリスクと費用等について

### CFD取引にかかるリスク

CFD取引は、お取引の対象となる銘柄の価格変動、金利相当額、配当相当額、価格調整額の支払い、各国の経済、社会情勢、金融政策、金融指標等の変動により損失が生じるおそれがあり、投資元本が保証されたものではありません。また、CFD取引は差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため大きな損失が発生する可能性があり、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

### CFD取引にかかる費用等

CFD取引の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各銘柄の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

### 証拠金について

〔楽天CFD〕

取引金額に対して、指数CFDは10%以上、商品CFDは5%以上、バラエティCFDおよび株式CFDは20%以上の証拠金が必要となります。  
(楽天CFDのお取引は現時点では個人口座のみとなります。)

〔楽天MT4CFD〕

個人口座、法人口座ともに取引金額に対して、MT4証券CFDは10%以上、MT4商品CFDは5%以上の証拠金が必要となります。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会